

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【公開番号】特開2002-165845(P2002-165845A)

【公開日】平成14年6月11日(2002.6.11)

【出願番号】特願2001-276777(P2001-276777)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 G 7/05

A 4 7 C 21/08

A 6 1 G 12/00

【F I】

A 6 1 G 7/06

A 4 7 C 21/08 Z

A 6 1 G 12/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月6日(2003.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光センサ拡散反射型を先端に装着したフレキシブルパイプとベッドフレーム挟み取付治具部を制御ボックス本体の上部に配設して一体化構造にした装置で、ベッドから降りようとする患者の身体や衣服を光センサの照射による反射光で検知して制御ボックス内の信号処理回路により接点信号を並列接続している押ボタンスイッチ回路とともにナースコール回線に連結して出力させることを特徴とするベッド落下予知警報装置。

【請求項2】

フレキシブルパイプの先端に光センサ拡散反射型を装着して前記フレキシブルパイプの他端にベッドフレーム挟み取付治具を設けた光センサ部本体と別個にベッドフレーム挟み取付治具部を上部に取付けた制御ボックス本体の二つに分離させて使用する装置にしたことを特徴とする請求項1記載のベッド落下予知警報装置。

【請求項3】

請求項1記載のベッド落下予知警報装置において、患者の身体や衣服を光センサの照射による反射光で検知して、制御ボックス内の信号処理回路の出力信号回路に配設した無線送信回路から送信される検知信号を無線受信警報装置に通報・警報されることを特徴とするベッド落下予知警報装置。